

初蝶と共に幼虫が動き出した



今年のモンシロチョウの初見日は4月12日でした。

前回の報告(初蝶が飛ぶ日)ではモンシロ初見日予測として有効積算温度(PWI)を設定し、それは160°Cくらいだろうという160°Cの法則をむりやり考案しました。さてそれはどうだったかということと……今年の初見日までのPWIは166.5でした。何となく当たったのでは?!

でも初蝶の前にエゾエンゴサクが咲くと言っていましたがそれははずれ、モンシロ初見日の2日遅れとなりました。

さて、札幌のサクラの開花が5月22日、とにかく今年の春の訪れは非常に早いです。

それにともない蝶の発生も早く、Mちゃんによると旭川でヒメギフが4月12日に出たそうです。スギタニルリシジミも4月16日に発生したそうです。

さて今回は成虫ではなく幼虫の動きを報告します。

その1 ゴイシシジミ 厚真町

相棒の辻氏の道内初調査の最終日4月20日に千歳方面を動き回りました。あいかわらずマニアックに越冬幼虫の動きだしの観察です。

一番のターゲットは難敵キマダラモドキなのですが、これは越冬幼虫を何箇所かに放飼したのですが、食草の芽生えもまだ小さく全く見つかりませんでした。

そこで気を取り直し、別の幼虫にシフトして探しました。



夏に成虫が飛び交う斜面に幼虫を放したのだが・・・

キマダラモドキたちはどこへ行った???

ゴイシがちらちら飛び交っていたササ原です。
点線で囲った部分はアブラムシによって食害され、さらに冬の寒さにもあい、葉が枯れてしまっています。

その周辺の緑色が残っている葉の裏をめくって行きます。



最初は死んだ幼虫ばかり。



雪の下で越冬しないと凍死してしまうことが多い。

6つくらい凍死幼虫を確認した後やっと生きている幼虫を発見！元気に動いている。
大きさから判断して3齢幼虫だ。



越冬巣から出てきてしばらくうろろしてまた巣の中に入る。

これは2齢幼虫。越冬巣の中に入っている。

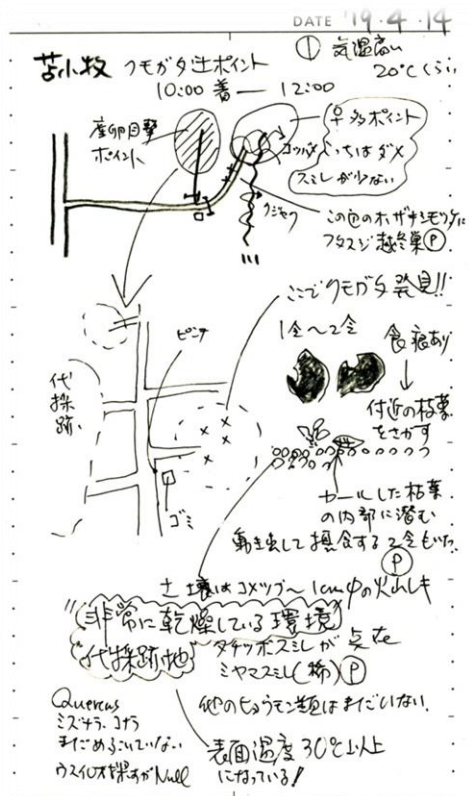
越冬中の生存率は2/8くらいだった。



その2 クモガタヒョウモン 苫小牧市

クモガタヒョウモンの幼虫も超難敵種でした。2016年の完本図鑑では新しい写真を載せることができず、兄の残したポジフィルムを再使用するしかありませんでした。ついに難敵を落としたのは2019年のこと。今回の図鑑ではP.384にそのフィールドノートが載せてあります。苫小牧市の某所、火山灰が堆積した疎林です。

ノートにもある同じ場所で探すとすぐ見つかりました。難敵も探すポイントを押さえれば難敵ではなくなってしまうから不思議です。



疎林の中のギャップに生えている、ごく小さなタチツボスミレに食痕を残しているのを丹念に探す。

食痕の株から30センチくらい離れた葉の上で日光浴をしていた。2齢幼虫だ。(→)



やがて動き出して石や枯葉の上に移動



斑紋は独特で美しい。



この幼虫は1齢幼虫だ。ひょっとするとウラギンヒョウモンかもしれない。
クモガタは成長が非常に早いのが特徴です。

相棒はカールした枯葉の中に入っている2齢幼虫の撮影に苦労している。

目的達成、次はウスバシロチョウを探しに移動。
途中、コツバメを見る。

その3 ウスバシロチョウ 千歳市

ゴイシは冬が来た時点で成長を止めて2～3齢で越冬する。
クモガタは基本的に卵越冬だが飼育すると孵化して越冬するものもいる。それだけ春の摂食のスタートを早くしたいのでしょう。
ウスバシロは丈夫な殻の中で冬を越す。しかし食草の芽生えが早いのでおそらく雪の下で孵化していると思います。
さてどうでしょう。千歳市のカシワ林に行ってみました。



カシワの枯葉が何層も堆積している
林床から食草であるムラサキケマン
が顔をのぞかせています。



少し大きめの葉に食痕があれば近く
にいるはず。

いた一つ。1齢幼虫だ。わかります？



アップにしてみると…
脱皮前の感じです。

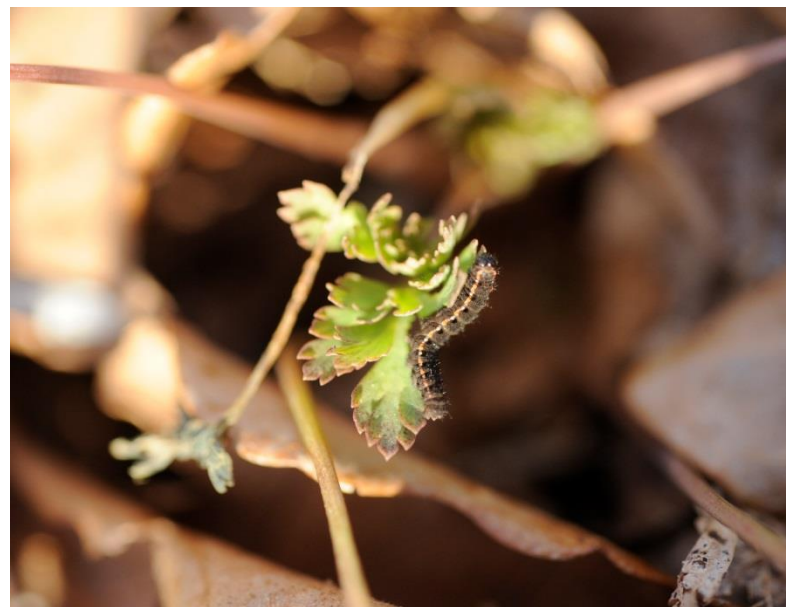


いちど見つめると次々見つかります。

ここには下の方に2齢幼虫が2ついます。
幼虫は葉の表面か1枚めくるとみつかります。



これは1齢と2齢の2shot



茎をよじ登り葉を食べているのもいました。

改良に改良を
重ねた愛機と
相棒。



ということで撮影はこれにて終了。
相棒はこれからトレイルカメラを仕掛けてある
ジャノメの幼虫をみにいくとのこと
私はここで富良野に戻ります。

オマケ
翌日(4月21日)の
富良野のヒメウスバ



食草のエゾエンゴサクは咲き始め。



なんともう終齢幼虫でした。



これは終齢への脱皮前の3齢



終齢幼虫。

今年(2021年)の富良野の積雪ゼロ日は3月31日。このあたりは4月5~6日でしょう。エゾエンゴサクの開花がおおよそ4月14日。雪解け後3週間で終齢になるということです。ちなみに昨年(2020年)は同じ場所で5月2日に蛹化、6月5日頃羽化です。今年も平年並みなのでしょうか。それにしても成長は速いですね。

THE END